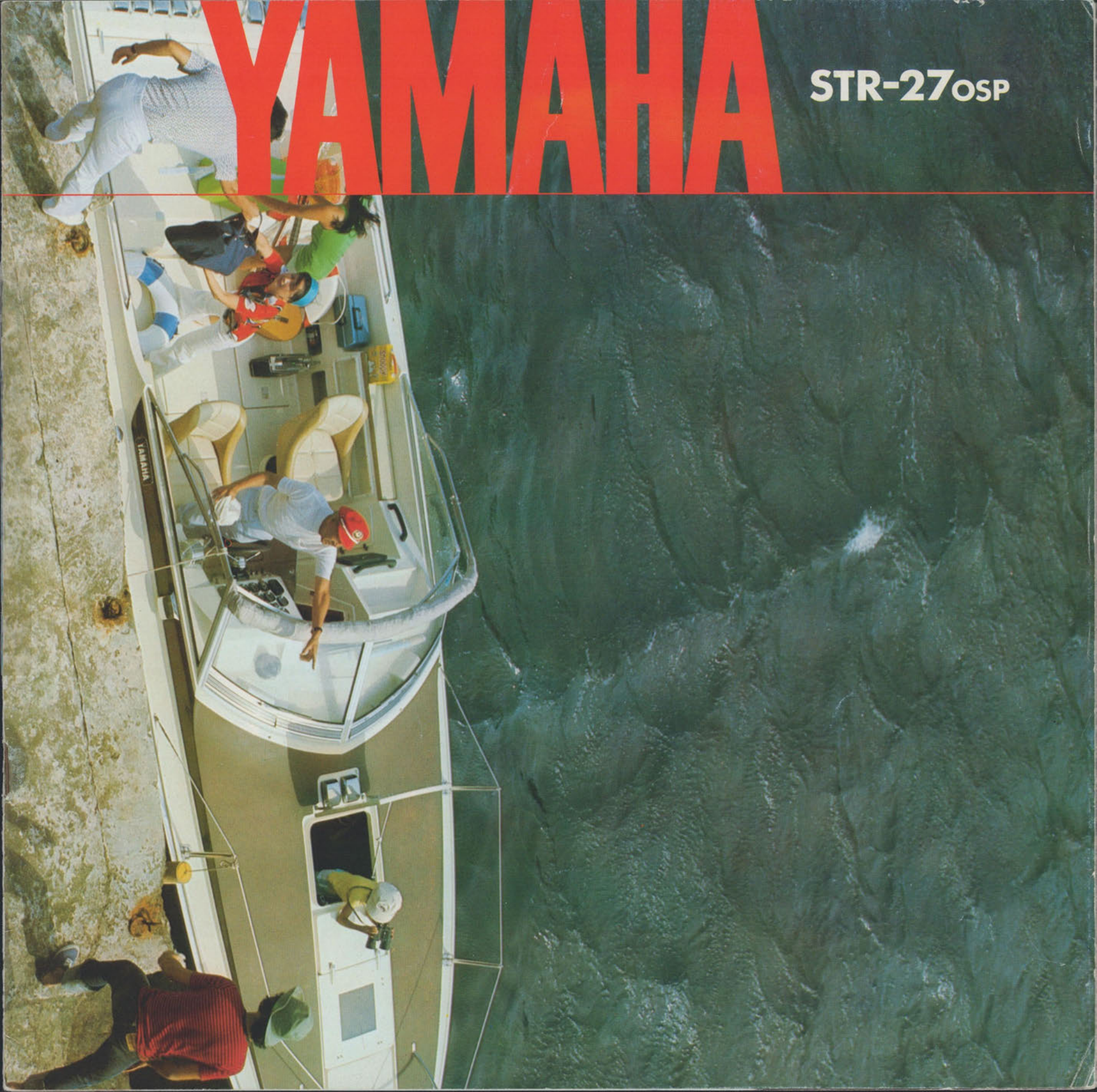


# YAMAHA

STR-27OSP



トップ・オブ・スポーツ

ツーリングこそ本領だという。「怪物」だ。

長距離ツーリング。それも長い旅の方が好きだと平気でいう。ノーブル・ブラウンのしとやかなカラーからは想像外のことだ。どでかいエンジンを積んだクルーザーが、しかし悲しいことに、どんどん引き離されていくという。しかも余裕たっぷりだ。ハーバー雀のどうしようもない讃辞の前で、このSTR-27ospは、4.69<sup>リットル</sup>の巨体を、静かに横たえている。この27フィートときたら、「怪物」と呼ぶ以外に手があるだろうか。内部にせいをこらした居住空間もしつらえている。パワフルな出力も誇っている。あるときは、何事にも驚かない巨鯨のようでありあるときは、手のつけられないコンドルのようだ。そして、あなたは、この怪物と過ごす週末。どこにコンパスを向けるか、本気で検討しなければならない。









# STR-27OSP

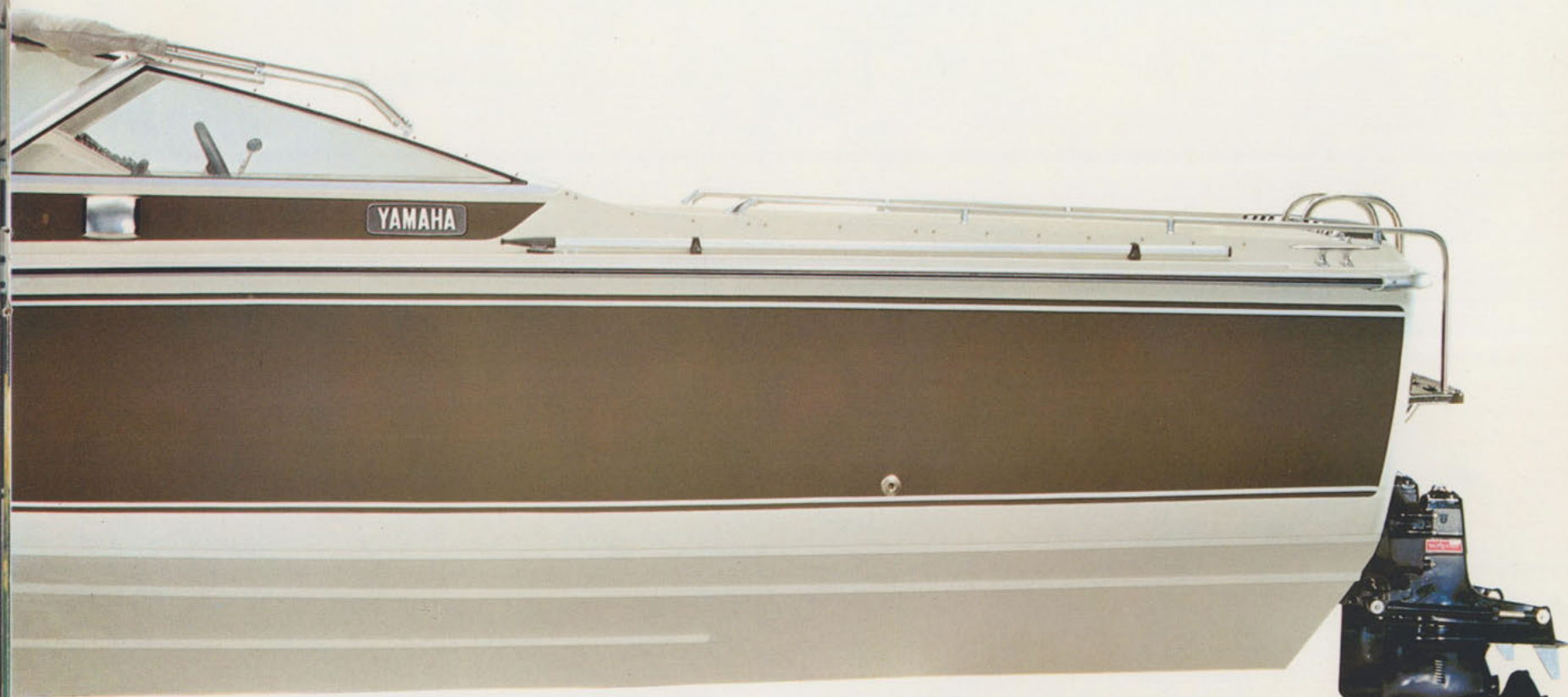
ストライプ-27オフショアスポーツ

ストライプ-27オフショアスポーツ  
最高級ツーリングスポーツボート

ヤマハボートの数多いバリエーションの中にあって、ここに、ひとつの頂点があります。STR-27OSP。5トン未満で軽快な長距離ツーリングが可能なスポーツボート。すばらしい高速艇。そして確かな外洋艇。青い王国で誰も無視することのできない、トップ・オブ・スポーツ。ストライプ-27オフショアスポーツ。潮気たっぷりの王者です。深いVを持つ、巨大なエンジンルーム。それでいてぜいをこらしたキャビンを持つ27フィート。いま青い王国を威風堂々と行きます。日本のボート界に新しいページを開く、ヤマハの最高級ツーリングスポーツボート。ヤマハのSTR-27OSP。それはハーバーの新しいヒーローです。

- サイドビュー…バウはゆるやかなカーブで、ウインドシールドまでいっばいにのび、しなやかなロングノーズラインを見せています。ノーブル・ブラウンとライトアイボリーを基調とした、流れるシルエットは、なにごとにも物おじしないあの巨鯨のライン。心ときめくラインがそのままスターンまでつづきます。
- フロントビュー…大きくせりあがったハルが、誇らしげに主張しています。スポーツボートの王者であることを。V角度は24度。ストライプはすぐれた走航性をストレートにひき出すための4本ストライプ。ラフな海での走航も容易です。





- リヤビュー…8つ並んだベンチレーションとトランサムにあるステップがデザイン上のアクセント。水との遊びもステップからどうぞ。巾広いスターンデッキがエキサイティングなマリライフへ運んでくれるでしょう。
- ワンモールド構造…デッキ、ダッシュボード、フロアー、エンジンケーシングを一体化した設計。ラフコンディションでも、ビクともしません。
- エンジン…V8×2基が搭載可能な大型エンジンルームを設計。ハッチはフラッシュハッチでメンテナンスもラクにできます。
- ステアリングまわり…取り付けるエンジンによってステアリング。メーターパネル類が異なります。













チャートワークの時間は  
クルーを高ぶらせてしまう。  
口笛が出てしまう。足を踏みならす。  
STR-270SP。この頼りかいある奴。

この前、大島までは4時間で行った。  
こん度は、何日かかけて  
もっと速くに出かけようと思う。  
海とひとつになれるのだから…  
海の朝と、海の昼と、海の夜と…  
その時を考えるだけで、もうたまらない。

カモメとトビ魚が  
時にあいさつをくれる海の旅の日々  
この果てしない海  
その遠い遠い向こうをきわめたい

チャートワークの時間は  
いつもそうだ。  
クルーが高ぶってしまう。  
STR-270SP。お前っていう頼りになる奴。







潮っ気たっぷりのボートの潮っ気たっぷりの  
コックピットまわり。ステアリング  
を握った時の感じを伝えないままでいる  
ことは、あなたの想像力を刺激しすぎる  
ことになるかもしれないけれど、レイア  
ウトといい、視界といい、すべてがすば  
らしいとだけ申しあげておきましょう。

この装備と居住性。王者と呼ばれるものには、それはそれなりの風格があります。

コックピットから、キャビンにつながる部分に、ヤマハは、王者の資格を数多く持ちこんでいます。いたれりつくせりといってしまうにはもったいない感じの装備。そしてなぜか安心できる居住性を持った広いキャビンと。ヤマハボートのそれは一つの頂き。STR-270SP。「怪物」

①オーニング…標準装備です。コックピットいっばいにカバーできます。陽ざしをさえぎり海のプレイがそんぶん楽しめます。

②デッキまわり…バウはフラットで、クリート、2つの大型ハッチを配置。広いデッキでの安全を確保するライフラインが標準装備。スポーティさをよりいっそう強調しています。サイドからスターンにかけては、幅を広く取っています。

③コックピットまわり…視界抜群のウィンドシールド。ステアリング、メーターパネル類は取付けるエンジンによって異なります。

④シート…クッション付き。シート前にはフットレストがあります。長距離ツーリングでも疲れを感じさせない設計です。

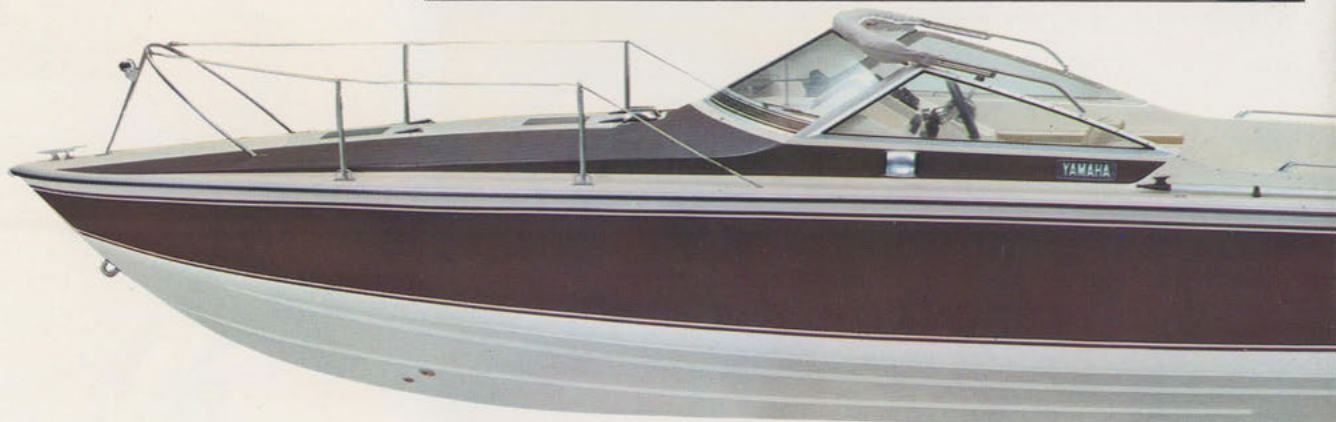
⑤フォアキャビン…長距離クルージング用の大きな倉庫として利用できます。マリントイレは標準装備です。

⑥エンジンルーム…広々としたエンジンルーム。ビルジポンプは標準装備です。ルーム内をクリアーに保てます。安全設計です。

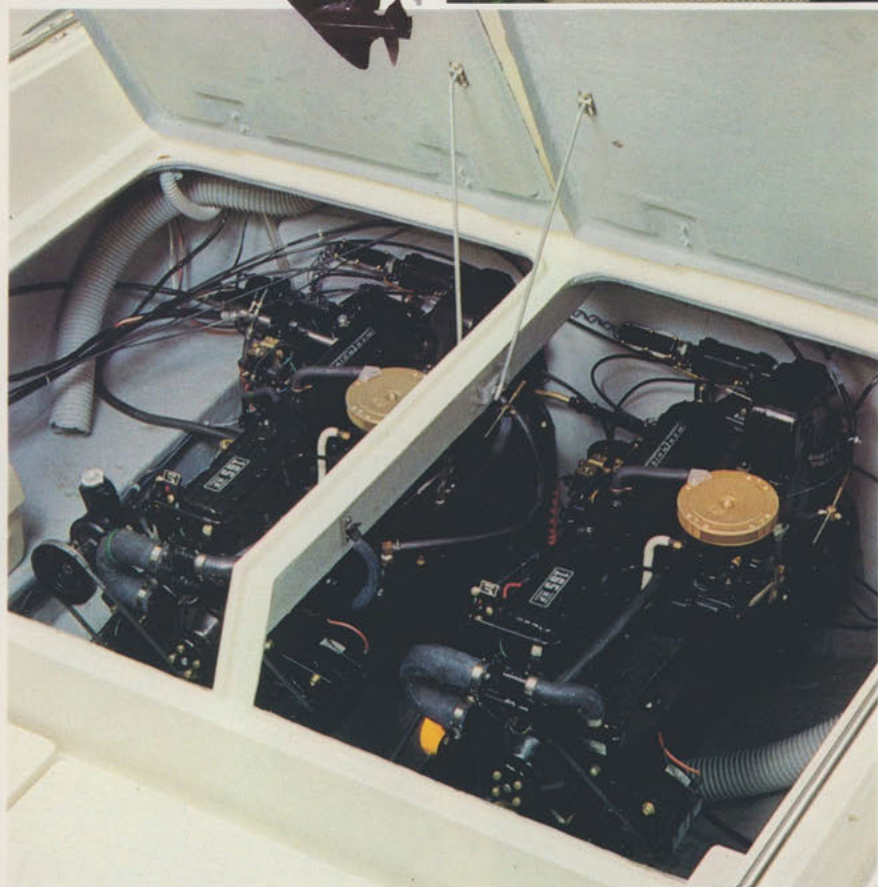
⑦メインキャビン…ひろびろ。背もたれを倒せば、大人3人がゆったりくつろげるバースに早替わり。楽しい洋上生活がすごせます。

●フューエルタンク…FRP製で370ℓ。

下の写真はグローブボックス…クルージング用の小物入れに便利です。







この部屋で何をしよう。何を考えよう。  
STR-27OSP。その内部のキャビンで。

完ぺきな部屋と呼ぶに値するキャビン  
をこの外洋艇に、当然、その内部にしつら  
えました。大人3人が、ゆっくりくつろ  
げるスペース。広いテーブルと坐り心地  
の良い椅子と。落ちついた雰囲気イン  
テリアと洋上生活を心から楽しむこと  
のできる機能性と。このキャビンほど、気  
持の良い部屋はないと、一目見て納得し  
ていただけるはず。読みこたえのあ  
る本を数冊と、オリジナルブレンドのタ  
バコとがあれば、海は、もう、あなた1人  
だけのもの。見知らぬポンドに錨を降し  
て、明日を迎える。ボン、ニュイ。







知れば知るほど、海っていう奴は大きい。

人間もカモメもたいして変わりはないと思うようになるのは、海で暮している人です。とある夏の海岸で、水着のファッションショーに参加している若者たちには、そのことはいくらいつたってわかりっこないこと。海と逢いたいという衝動感をどうすることもできないようになるころ、海は、あなたに固い土の上では考えることもできなかったさまざまな喜び、楽しさを教えてくれるはず。でも、まだそれは海と付き合いを深めるほんの始めの感情でしかありません。

クルージングやトロリング、ダイビングに水上スキー、ボート上のパーティやキャンプ…多彩をきわめた、これらボートのプレイを心ゆくまで楽しみながら、あなたは、海と付き合いを深めていけばいいのです。そう、海とたえず逢うようにしながら、あなたはクルーと一時ずつ、そうやって過ごしていればいいのです。海にかこまれた日本。私たちは、海について、あまりに知らなすぎたという気持が、ほんのちょっとだけでも、生まれるのなら海は、それだけできっと喜んでくれるのですから。そんなチャンスが生まれる可能性。そう、あなたにはボートがあるのです。







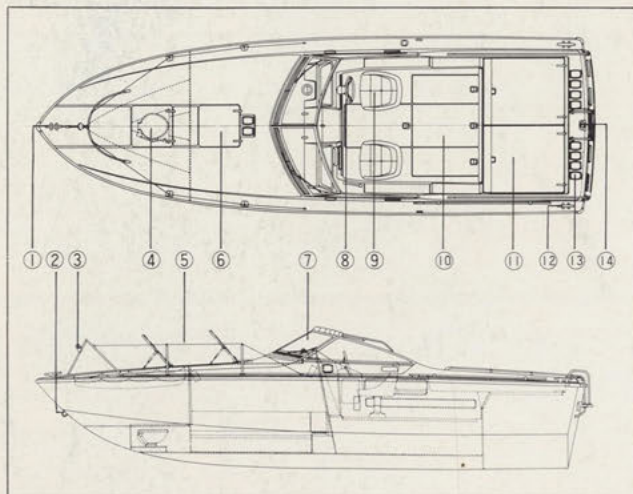


## STR-27OSP

艇型式.....STR-27OSP

全長.....7.88(m)  
 全巾.....2.57(m)  
 深さ.....1.31(m)  
 重量.....1,400(kg)  
 総トン数.....4.69(t)  
 定員.....10(名)  
 推奨馬力.....280~340(ps)  
 最高馬力.....380(ps)

- ①バウクリート
- ②バウアイ
- ③バウライト(両色灯)
- ④マリントイレ
- ⑤ライフライン
- ⑥バウハッチ
- ⑦ウインドシールド
- ⑧メカニカルステアリング
- ⑨ヘルムスマンシート
- ⑩フロアーハッチ
- ⑪エンジンルーム
- ⑫スターンクリート
- ⑬ベンチレーター
- ⑭スターンライト



カラー：ノーブルブラウン、ライトアイボリー

オプション装備  
 大型固定フラップ  
 (エンジン基の時)  
 リヤオイルタンパーシート×2  
 ポートカバー  
 リヤクッション  
 補助タンク(50ℓ×2)

免許の申込みから取得までヤマハはお世話します。

ルールを守ろう正しいボートイング

**YAMAHA**